

# 貧困家庭及び家庭環境に 問題がある子どもたちの将来を明るくするために

## 子どもたちの環境

貧困家庭に生まれた子どもたちはさまざま要因で学習意欲が乏しく、自分に自信が持てなくなり進学をあきらめている場合が多い。その結果、社会に出ても正規雇用に着くことができず、結婚しても貧困から抜け出すことができない状態が続いてしまう。...  
さらにはそのような状況で子どもを授かると、その子どももまた親と同じような状態に陥るという連鎖が続いている。そのような子ども達を救うためには教育の充実が必要です。そこで学習塾で培った経験を活かしながら、子どもたちが未来に希望が持てるようになる学習支援を行なっていきます。具体的には貧困家庭の子供たちを救うために学習支援を行います。

## 支援内容

- 1、学習指導を通して将来への展望を明るくすること
- 2、社会の仕組みを教え自立できるような成長を促す指導をする。
- 3、学校や家庭内のトラブルによって登校が不可能になっている子供たちを救うために適切なアドバイスや提案を行う。
- 4、貧困家庭の生活困窮の改善に向けての相談あるいはアドバイスを行う。
- 5、様々な教育機関、社会団体と情報を交換し、子どもたちの健全育成に向けての具体的な計画を立てる
- 6、子どもたちが将来円滑な人間関係を築けるような活動を提案する。  
(具体的には部活動や社会活動への参加を促す)

## 発達障害児の学習支援

### 子どもたちの現状

発達障害といわれているAD/HD、LD、アスペルガー等の子どもたちの現状を調べてみると、残念ながら多くの機関・団体では十分な学習指導将来に向けての提案等が行われていない場合が多いようです。その為保護者にとっても子どもたちの進学、就職のことが一番の不安要素になっているようです。

そこで、私が塾長として34年間培ってきた経験を活かし、子どもたちが将来に希望を持てるようになるお手伝いをしたいと思っています。

具体的には、それぞれの子どもたちの学習状況を確認して、得意な分野を伸ばし、不得意な分野も少しずつでもできるように支援していきます。学習指導では週1回では成果はあまり期待できないので、最低でも週2回以上の学習支援を実施する予定です。